



インスタ映え!? 児童がアイデア

宮川小学校の5・6年生が名所を描いた顔出し看板を製作。地域のカフェに設置（加茂・3月2日）

地域の親子約100人が参加

ふるさと小浜 MIRAI 事業で児童発案の「国富たこあげ大会」が開催（国富小学校・2月24日）



御香水を奈良へと送る

若狭に春の訪れを告げる伝統行事「お水送り」が神宮寺と鶏の瀬周辺で営まれる（下根来・3月2日）



今年も豊年・豊作間違いなし

木の実などの発芽状況から今年一年の作柄を占う「オイケモノ神事」が執り行われる（加茂・3月3日）



10月からの活動成果を披露

西津小学校の「目指せ『和食の達人』クラブ」で児童20人が調理やマナーを学ぶ（北塩屋・3月7日）



「カキまつり」小浜産の味覚を堪能

（公財）地域社会振興財団の交付を受けて実施。県内外から約2,000人が来場（象の駅・2月25日）



地域の地酒造りを継承

市内唯一の造り酒屋「小浜酒造」で今富地区の住民が企画する「岳嵐」を初しぼり（上中井・2月27日）



「サバの日」セレモニーにぎわう

日本記念日協会認定の「サバの日」に、サバを知り、味わい、楽しむイベントを開催（旭座・3月8日）



災害時の高齢者支援を考える

地域の民生委員約60人とケアマネージャー約40人による合同研修会が開催（南川町・3月5日）

“コウノトリの郷、に舞い降りる

国富地区に特別天然記念物のコウノトリ3羽が飛来。田んぼで餌をついばむ（熊野・2月24日）



観光施設でガイドを実践

小浜の食文化や伝統神事など、訪日外国人旅行者へのガイド方法を学ぶ（食文化館・3月12日）

鮮やかな音色で聴衆魅了

「若狭ウインドアンサンブル」が20回目の節目となる定期演奏会を開催（文化会館・2月25日）

